

主要木製家具メーカーの意匠・技術・機能・流通の特質、変遷過程、背景を明らかにする一冊
総合木製家具メーカーがどのようにして誕生したか そして、その発展の過程は？

戦後日本の木製家具

Postwar Japanese Wooden Furniture

平成 26 年 11 月 26 日 発売

島崎 信氏

・武蔵野美術大学名誉教授

多面的視野で

家具メーカーの軌跡とこれからを考察

日本の木製家具メーカーの活動軌跡を、デザイン、技術に加えて流通論におよぶ、包括的な研究書が出版されたことは、嬉しいことです。

家具の小売業の家に生まれ、家業に従事した経験と、英国家具史を現地で「研習する」という多面的な視野の下に構成された本書は、類書にはない論点と詳細な資料性を備えています。

「過去を知らぬ者は、未来を語れない」という言葉があるように、今日の日本の椅子デザイナーに、これからのデザイン活動への「恵みある土壌」として、熟読を勧めたい労作です。

内田青蔵氏

・神奈川大学教授
・神奈川大学常民文化研究所
非文字資料研究センター長

家具の歴史から

生活文化の近代化を再考する一冊

かつてのわが国の伝統的な住まいでは、何もない開放的な室内空間を良しとしていた。しかしながら、現代のわれわれの住まいを見渡せば、モノとともに生活の道具としての様々な家具が室内空間を占めている。こうした変化は、明治以降の近代化によりもたらされた現象であり、戦後の家具の大量生産化の中で日本中の住まいに認められるものとなった。ただ、われわれの生活文化を大きく変化させた家具の歴史は、意外に知られていない。本書は、こうした家具の歴史のうち、戦後の木製家具の動向を様々な角度から詳細に解き明かしている。わが国の生活文化の近代化を再考するための貴重な一冊といえる。

本書は、独立行政法人日本学術振興会平成26年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)(研究成果公開促進費)の交付を受けて刊行するものです。

戦後日本の木製家具

Postwar Japanese Wooden Furniture



新井 竜治

ARAI, Ryuji

家具新聞社

著者：新井 竜治 (あらい りゅうじ) ARAI, Ryuji, Ph.D.

1964年埼玉県生まれ。2012年東京大学大学院工学系研究科建築学専攻博士後期課程修了、博士(工学)。

株式会社新井家具店・株式会社アライ取締役を経て、共栄学園短期大学住居学科専任講師。現在、共栄大学国際経営学部非常勤講師・高崎経済大学経済学部非常勤講師。

家具史、インテリア史、デザイン美術館を研究。

主要論文：「戦後日本における木製家具メーカーのセミオーダー家具の変遷とその背景」(『日本建築学会計画系論文集』、第76巻、第669号、2011年11月)、「戦後日本における主要木製家具メーカーの新作家具展示会の変遷」(『デザイン学研究』、第58巻、第3号、日本デザイン学会、2011年9月)、「戦後日本の主要木製家具メーカーにおける家具スタイルの展開」(『日本インテリア学会研究論文集』、第21号、2011年3月)など。

定価 12000 円 (税込)

A4 判 上製本・ケース入り 518 頁

ISBN978-4-87624-067-8 C3562 ¥12000E

家具新聞社

家具新聞

戦後日本の木製家具

Postwar Japanese Wooden Furniture

内容

序論 (研究目的)

第1部 概論：戦後日本の木製家具史序説

第2部 意匠論：家具のシリーズ・スタイル・デザイナーの変遷

第1章 昭和戦前期・戦後前期の百貨店新作家具展示会の動向

第2章 グッドデザイン賞受賞家具とデザイナー

第3章 天童木工の家具シリーズ・デザイナー・スタイルの変遷

第4章 天童木工のロングライフ家具

第5章 コスガの家具シリーズ・スタイル・デザイナーの変遷

第6章 ホームユース家具の家具スタイルの展開

第2部 意匠論 小結

第3部 技術論・機能論：家具の材料・技術・機能の変遷

第7章 木製家具の材料の変遷と意匠・機能との関係

第8章 木製家具の工場・生産工程の変遷

第9章 セミオーダー家具の変遷とプレハブ住宅普及との関係

第10章 家具レイアウト・サイズの変遷と住居の間取りとの関係

第3部 技術論・機能論 小結

第4部 流通論：家具の物流・商流・情報流の変遷

第11章 木製家具の物流・商流の変遷

第12章 新作家具展示会の変遷

第13章 家具販売促進活動の変遷

第14章 家具小売店頭展示の変遷と木製家具メーカーの販売促進手

法の変遷

第4部 流通論 小結

結論 今後の課題

戦後日本に花開いた家具産業のうち、建築・住居・インテリアと密接に関係する木製家具に焦点を当て、それを製造した木製家具メーカーの中の代表的な数社の家具の設計・製造・流通・消費という一連の活動の中から特徴的な事項を抽出して、その特質を明らかにすることを目的とする。

本文「序論 1. 研究目的」より

※本書は、独立行政法人日本学術振興会平成26年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)(研究成果公開促進費)の交付を受けて刊行するものです。

家具新聞社 出版部

〒104-0045 東京都中央区築地七丁目 10-13

日刊スポーツ NC ビル 4階 株式会社新聞制作センター内

電話 03-6264-1898 FAX 03-5148-1718

E-mail: kagu-news@seisaku-center.co.jp URL: http://www.kagu-news.com

戦後日本の木製家具 購入申込書

書籍「戦後日本の木製家具」を購入いたします。

なお、お支払いは現品到着後、下記金額を銀行振込いたします。

商品名	定価 (税・送料込)	数量
「戦後日本の木製家具」	¥12,000-	冊

貴社 (団体) 名

住所 (〒 -)

電話

FAX

部署・役職名

担当者名

お申し込み先FAX番号=03-5148-1718

家具新聞社

家具新聞